

# 評価結果 CASBEE 新築(簡易版) (実施設計段階)

評価ツール: CASBEE-NCb.2008(v.3.2)  
 認証番号: BCJ-CAS0014-NCb(b)  
 交付日: 平成23年10月18日

建物名称

申請者

認証機関

(仮称)丸の内1-4計画

三菱地所株式会社、住友信託銀行株式会社、  
株式会社三菱東京UFJ銀行

(財)日本建築センター

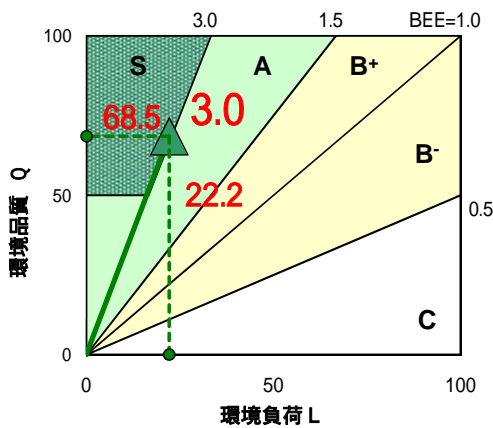
建物用途	事務所	敷地面積	8,033.94	m <sup>2</sup>
建設地	東京都千代田区丸の内2-1,2,3,4,5	建築面積	6,370.33	m <sup>2</sup>
気候区分		延床面積	139,710.78	m <sup>2</sup>
地域・地区	商業地域、防火地域	階数	地上27F、地下4F	
竣工日	2012年1月19日 (予定)	構造	S造	

## 建築物の環境性能効率 (BEE: Built Environment Efficiency)

### BEEによる建築物のサステナビリティランキング



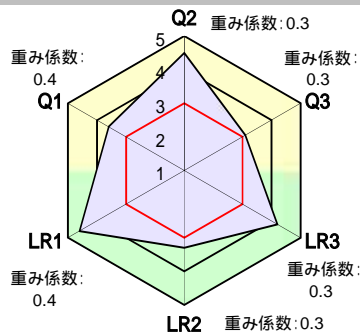
S :  
A :  
B+ :  
B- :  
C :



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質 } Q}{\text{建築物の環境負荷 } L} = \frac{25 \times (SQ - 1)}{25 \times (5 - SLR)} = \frac{68.5}{22.2} = 3.0$$

## 建築物の環境品質と環境負荷低減性

### レーダーチャート

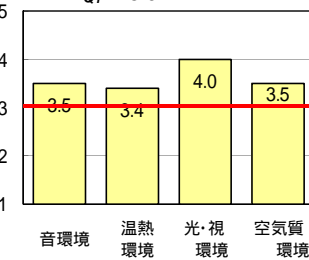


### Q 建築物の環境品質 (建築物の居住環境のアメニティを向上させる性能評価)

$S_Q = 3.7$

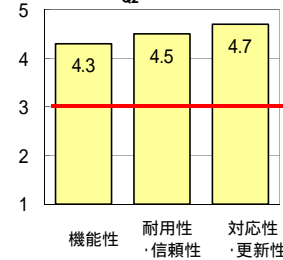
#### Q-1 室内環境

$S_{Q1} = 3.6$



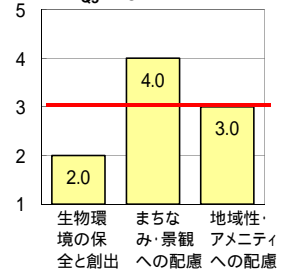
#### Q-2 サービス性能

$S_{Q2} = 4.5$



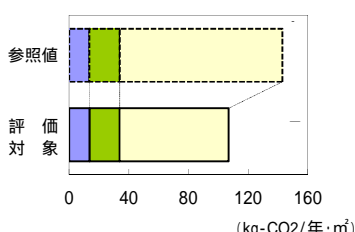
#### Q-3 室外環境 (敷地内)

$S_{Q3} = 3.1$



### 温暖化影響チャート

□建設 □修繕・更新・解体 □運用



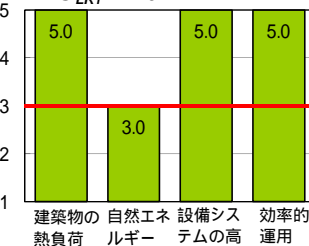
このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです。

### LR 建築物の環境負荷低減性(環境負荷を低減させる性能評価)

$S_{LR} = 4.1$

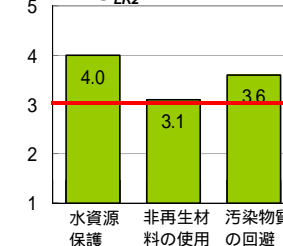
#### LR-1 エネルギー

$S_{LR1} = 4.6$



#### LR-2 資源・マテリアル

$S_{LR2} = 3.3$



#### LR-3 敷地外環境

$S_{LR3} = 4.2$

